

Go!



N

E

WS

平成
29 年
9 月号

volunteer

東京都防災(語学) ボランティア ニュース



今号の
ラインナップ

- ◎ 平成29年度語ボラ研修の新規講座の様子をご紹介します
- ◎ 【写真で見る平常時活動】
“未来メディアカフェ Vol. 14” “地震きても大丈夫” について語る？”への参加
(平成29年7月実施結果報告)
- ◎ 防災ブック 『東京防災』
多言語版について

起震車
@秋葉原

留学生も
参加しました

ごぼらにゅーす

【語ボラニュース】

東京都防災(語学)
ボランティアニュース
(語ボラニュース)。

東京都防災(語学) ボランティアの皆様
に活動情報や豆知識をお送りするメール
ニュースです。

平成29年度より紙面デザイン等をリニューアルしました。本ニュースはメール配信のほか、東京都生活文化局公式ホームページでも最新号およびバックナンバーをご覧いただけます。
(※メール配信とホームページ上の公開時期が異なる場合がございます。)

今年度よりスタートした新規講座の様子をご紹介します。
活気あふれる講座となりました。

“新規講座ってどうなってるの？”

今年度の語ボラ研修の新規講座 「演習で学ぶデリバリースキルと リスニングセオリー」研修の様子を ご紹介します！

どんな講座？

研修内容紹介

新規企画！

①「演習で学ぶデリバリースキルとリスニングセオリー」研修

日本に暮らす在留外国人とのコミュニケーションのあり方について、
「話す」「きく」という二つの行為を通じた考察を行います。前半では、主に通訳の
観点から話し方や立ち居振る舞い、ストーリーテリングの重要性について検討します。
一方後半では、留学生を交えたグループ演習などを行い、外国人と接する際に
心掛けたい「きき方」について議論します。

(語ボラニュース 7月号より)



…つまり、どんな雰囲気の講座？



講座の実際の
様子をご紹介します
します！



研修や訓練などでは、記録写真を撮影しています。また、
あらかじめご参加の皆様には了承を得たうえで、広報素材
としても活用させて頂いています。

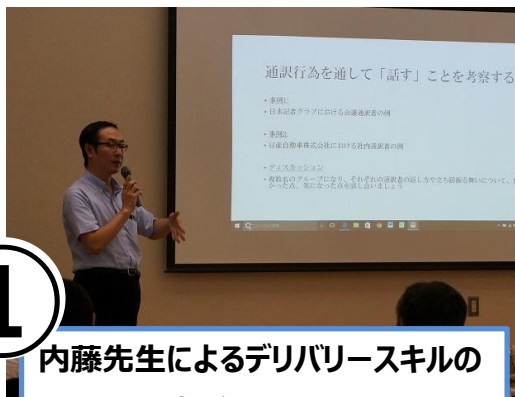
今年度の「演習で学ぶデリバリースキルとリスニングセオリー」研修は計3回実施いたします。

講座の様子

DATA 実施日：平成29年7月28日(金)
実施会場：江戸東京博物館
参加者数：30名(留学生等含む)

1

内藤先生によるデリバリースキルの講義で研修が幕開けします。



2

ちよっただけスリリングな演習。
何やらカードを使っています。



3

長谷部先生によるリスニングセオリーの講義を受けてから...



4

留学生のみなさんとの演習もスタート!



5

外国人の目線による体験談を交えたディスカッションも行います。



6

先生方に全体のまとめをして頂いて、カリキュラム終了。



受講者の声

「言葉を伝達し、相手に届けることの難しさを論理的に教えてもらえた」

「聞くことの大切さを十分に認識できた」 「演習が楽しかった」

「留学生とのディスカッションが有意義だった」 (受講者のみなさまのアンケートより)

受講者の方からは、ほかにも様々なご意見を頂きました。今後の内容向上のため活用させていただきます。ご協力有難うございました。

研修以外の活動についてご紹介いたします。今号では7月1日に秋葉原で行われた外国人向け防災普及啓発イベントへの参加の様子をご紹介します。



【写真で見る平常時活動】

“未来メディアカフェ Vol.14 ～「地震きても大丈夫」って言える?～”への参加

東京都生活文化局では、例年実施の訓練以外にも防災普及活動や啓発事業などを行っています。今回秋葉原で、朝日新聞社主催のイベントに語ボラさんと一緒に参加して、防災普及啓発活動を実施しました。

朝日新聞社の呼びかけにより、秋葉原で行われた外国人向け防災啓発イベント“未来メディアカフェ Vol.14 ～「地震きても大丈夫」って言える?～”。秋葉原を訪れる外国人に向けて起震車体験や防災に関するアンケート調査、インタビューなどを行うこのイベントに、語ボラのみなさんにもご協力頂きました。

実施日 : 平成29年7月1日(土) 9:00～17:00

実施場所 : UDXアキバ広場「サボニウス広場」

参加人員 : 外国人約60名および語ボラ13名、ほか運営団体等

活動内容 : (1) 来場した外国人の通訳アテンド

(受付、起震車体験などのイベント内容の説明)

(2) 来場した外国人への防災リーフレット・防災食等の配布

主催 : 朝日新聞社

協力 : 慶應義塾大学・大木聖子研究室、一般社団法人防災安全協会、
一般社団法人 Think The Earth、東京都 ほか

外国語によるイベント内容の説明や起震車体験案内、慶應義塾大学・大木先生が外国人にインタビューを行う際の通訳、防災リーフレットの配布、来場者の呼び込みなど、会場内の至る所で語ボラのみなさんに活躍して頂きました。さらに、一般社団法人防災安全協会が用意した防災食の配布にも積極的に協力して頂き、たくさんの防災啓発ツールを外国人の方々にお渡しすることができました。

秋葉原には多くの外国人が訪れていました。家族連れで訪れる人も多く、街を楽しんでいました。

起震車体験の際は、語ボラさんが通訳として説明を行いました。外国人来場者も興味津々。



当日は多くの来場者があり、会場もお昼過ぎから終盤にかけてずいぶん賑わいました。語ボラのみなさんには、悪天候の中にもかかわらず、長時間のご協力を頂きました。誠に有難うございました。

日本は地震国と言われますが、災害に向けた備えが多くの方々の協力のもとに進められていることを、たくさんの外国人の方々に向けてお伝えすることができました。

★未来メディアカフェ Vol.14 掲載記事ページはこちら★

<http://miraimedia.asahi.com/cafe/jishin/>

朝日新聞社 未来メディア
プロジェクト 公式サイト内
該当ページへ

各活動機会のご案内はメールで行います。アドレス変更の際は東京都生活文化局までご一報ください。

防災ブック『東京防災』は電子書店でもお取り扱いがあります。

<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/1002147/1002211/1002542.html>

◎ 防災ブック『東京防災』 多言語版について



災害時の行動や防災知識をまとめた防災ブック『東京防災』の多言語版は、①英語②中国語③韓国語の3言語が発行されています。

東京都国際交流委員会および都内の国際交流協会にて配布されていますので、是非ご活用ください。



Publication of "Tokyo Bousai"

关于制作《东京防灾》

[도교방재] 작성에 관하여

● 東京都国際交流委員会

<https://www.tokyo-icc.jp/>

● 都内の国際交流協会 一覧

<https://www.tokyo-icc.jp/tonai/index.html>

↓ 防災ブック『東京防災』 多言語版に関する情報はこちら ↓

<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/1002147/1002260/index.html>

(東京都防災ホームページ内『東京防災』多言語対応関連ページ)

≪ 語ボラニュースの内容に係るお問合せはこちら ↓ ≫

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

東京都 生活文化局 都民生活部 地域活動推進課 国際交流担当

e-mail : S8000224@section.metro.tokyo.jp

TEL 03-5320-7738

FAX 03-5388-1331

(参考)

東京都生活文化局 公式ホームページ (語ボラ関連ページ)

http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/chiiki_tabunka/tabunka/tabunkasuishin/000000145.html

語ボラニュースに係るご意見などもございましたら、お気軽にお寄せください。